

AC-O1オンライン仕様書

(4線式露点トランスミッターとの組合せ)

1. 露点トランスミッター仕様

品名	露点トランスミッター
型式	4線式ND-TA露点トランスミッター
検出原理	静電容量方式
レンジ	-100～+20℃露点 (国内にて標準で-80℃までの比較校正)
電源	24VDC (12～28VDC)
出力	-100～+20℃において、4～20mA電流出力
互換性	完全互換性あり
トレーサビリティ	-80～+10℃露点の範囲でSCS(スイス)へトレーサビリティあり
測定ガス	Air, Ar, N ₂ , その他不活性ガス 腐食性ガス、有機溶剤、オイル、粉塵等を含まないこと 結露、凝縮成分が飛来しないこと
精度	±2.0℃露点
使用温湿度範囲	0～+40℃ (35～85%RH)
保存温湿度範囲	0～+50℃ (60%RH以下)
使用圧力	1MPa MAX
流量	1～5L/min (標準サンプリングブロック使用時) 0～10m/sec (直接挿入時)
寸法	約φ28×123L mm (図面参照)
重量	約15g
ケーブル	錫メッキ7/0.25mm銅線(22AWG)ツイストペア (ポリプロピレン絶縁)が、錫メッキ接地銅線と共にアルミ蒸着 ポリエステルテープに巻かれ、別な2組のペアと共にPVC外皮 に収められています。
付属品	センサーケーブル(トランスミッター接続コネクタ付2m)
オプション	センサーケーブル(最大200m) サンプリングブロックもしくはロックナット

2. 露点インジケータ仕様

型式	Model JIR-301-M
入力信号	直流電流 (4～20mA)
表示フルスケール	-1999～9999
入力インピーダンス	シャント抵抗50Ωを外付け
最大許容入力電流	DC50mA
精度	各入力スパンの±0.2%±1digit以内
試験条件	+23℃±5℃ 45～75%RH
防塵防滴	IP66(全面部)

測定部

測定機能	直流電流測定
------	--------

入力回路	シングルエンディット形
動作方式	二重積分方式
サンプリング速度	0.25秒
表示	7セグメントLED 20mmH赤
最大表示	-1999~9999
小数点	任意の位置に設定可能
アナログ出力	4~20mA
負荷抵抗	550Ω以下

比較部

制御方式	マイクロコンピュータ演算方式
設定範囲	極性を含む上下限設定 -1999~0~9999
比較動作	サンプリング速度による
設定条件	設定値の大小関係の制約なし
比較条件	HI 上限警報、待機付上限警報 LO 下限警報、待機付下限警報 動作無し 設定可
比較リレー	2点 リレー接点 1a 制御容量 AC250V 3A 電氣的寿命 10万回

共通

ヒステリシス	各比較設定値で0.001~1000設定可 (小数点位置による)
メモリー	EEPROMを使用
使用温湿度範囲	0~+50℃ 35~85%RH (非結露)
電源	AC100~240V
許容電圧変動範囲	AC85~264V
消費電力	約10VA
外形寸法	約96W×48H×116D (mm)
パネルカット寸法	45+0.5 × 92+0.8 (mm) DIN8
重量	約300g
耐電圧	入力端子—接地端子間: 1.5kVAC 1分間 入力端子—電源端子間: 1.5kVAC 1分間 電源端子—接地端子間: 1.5kVAC 1分間 出力端子—接地端子間: 1.5kVAC 1分間 出力端子—電源端子間: 1.5kVAC 1分間 (出力端子: 警報1(A1)出力端子、警報3(A3)出力端子、伝送出力端子)
絶縁抵抗	DC500V 10MΩ以上
センサー電源	DC24V±3V (負荷電流30mA時)
リップル電圧	200mV以内 (負荷電流30mA時)

最大負荷電流 30 mA

3. その他

設置調整

必要無し

定期校正

1回/年以上を推奨（有償）センサーチップ・基板交換メーカー対応可（基準はユーザー提供による）

現地校正

受注後約3週間

納期

4. 保証

通常の使用・保守管理される条件において生じた故障で、明らかに設計・製作上の不備によるものと認められた場合は協議の上、無償修理・交換をいたします。期間はお引渡し後、1年以内といたします。

5. 保証適用外

保証期間内であっても次の事項においては、保証適用外といたします。

- ①センサー感度劣化による指示誤差やセンサー故障。
- ②天災・地変あるいは人的不可抗力に基づく故障。
- ③貴社設計・施工に基づく欠陥、不具合が原因となった故障。
- ④弊社への連絡なしに、修理・改造が加えられ、それが原因となって発生した故障。
- ⑤本仕様書、取扱説明書に基づく正しい運転、設置環境、整備、点検、保管、使用方法が守られず、これが原因となって発生した故障。
- ⑥ユーティリティーの異常、不適合により誘発された故障。
- ⑦納入範囲外の不具合により誘発された故障。
- ⑧納入範囲内の故障により、2次的に発生した損害。

以上

株式会社愛知洋行